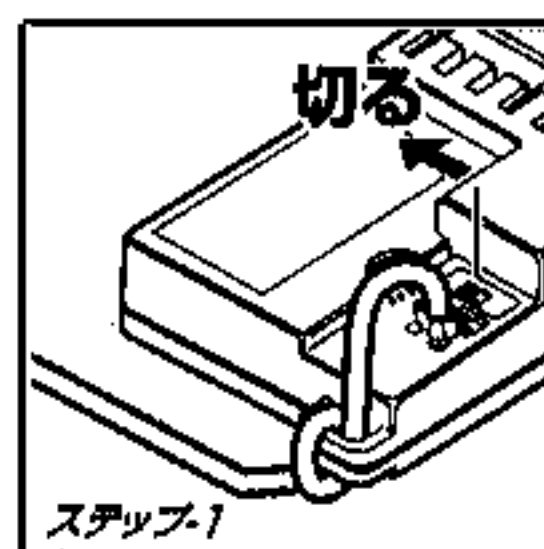


EGS-M3・G3 フットブレーキ検出方式への変更方法

ステップ
1

エンジンスターター本体のパワースイッチを切ります。

既に付属の安全センサーケーブルがエンジンスターター本体に接続されている場合は、一旦外してから作業を行ってください。

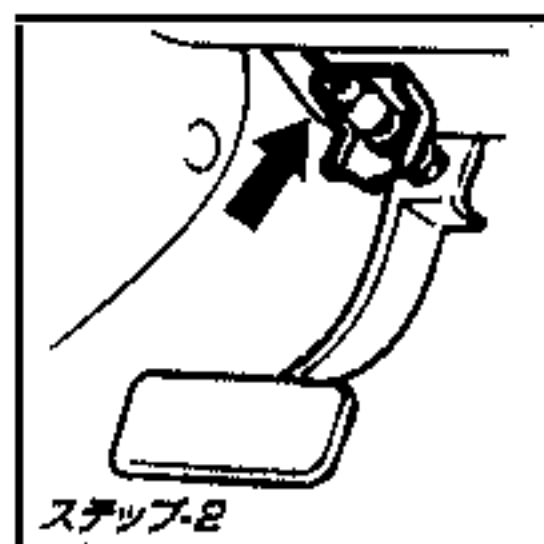


ステップ
2

車のフットブレーキスイッチを探します。

フットブレーキスイッチはブレーキペダルの根元付近にあります。

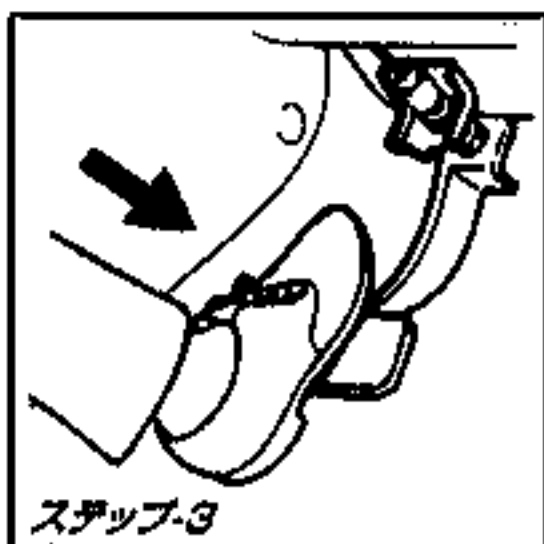
メモ フットブレーキとは、フット式パーキングブレーキのことではありません。



ステップ
3

ブレーキペダルを踏んだとき12Vになる線を見つけます。

フットブレーキスイッチから出ている線の内、ブレーキペダルを踏まない時は0V、踏んだときに12Vになる線を見つけて下さい。(必ずテスターをご使用下さい。)



ステップ
4

安全センサーケーブルの白色線を接続します。

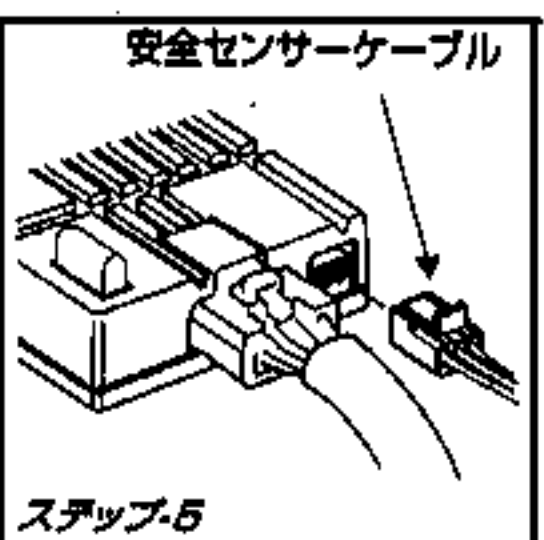
安全センサーケーブルの白色線を、ステップ3で見つけた線に接続します。
(付属のエレクトロタップ使用。)

注意 接触不良が起きない様に確実に取り付けて下さい。
フットブレーキ検出がうまく行われない場合があります。
なお、エレクトロタップ部は、防水のためテーピングして下さい。



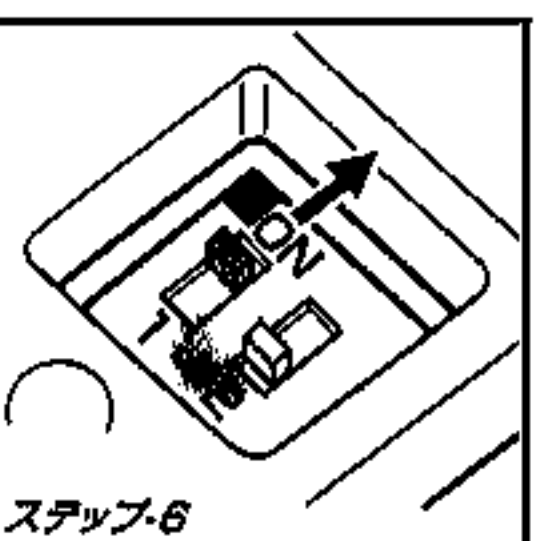
ステップ
5

安全センサーケーブルをエンジンスターター本体のコネクター部 (CN2) に接続します。



ステップ
6

エンジンスターター本体のモードスイッチ1をONにします。



以上でフットブレーキ配線は終了です。

パワースイッチをONにしてリモコンでエンジンを始動させ、フットブレーキを踏んだ時にエンジンが停止することを確認して下さい。